

2007（平成19）年4月25日

各 位

会 社 名 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
メディカルカンパニー
代表者名 代表取締役プレジデント 松 本 晃

会 社 名 生化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 水 谷 建
（コード番号 4548 東証第一部）
問合せ先 常務取締役 矢倉 俊紀
（TEL. 03-5220-8950）

「ムコアップ®」の販売代理店契約締結に関するお知らせ

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニー（本社：東京都千代田区、以下「J&J」）と生化学工業株式会社（本社：東京都千代田区、以下「生化学工業」）は、本日、生化学工業が内視鏡用粘膜下注入材として製造承認を取得している「ムコアップ®」の販売代理店契約を締結しましたのでお知らせします。この契約によりJ&Jは、「ムコアップ®」の日本国内における販売権を取得し、年内秋までに販売を開始する予定です。生化学工業は、製造販売元として学術情報の提供等を通じJ&Jの販売活動を支援していきます。

「ムコアップ®」は、日本初のヒアルロン酸を主成分とする内視鏡用粘膜下注入材です。2006年10月19日に厚生労働省の製造承認を取得し、2007年3月28日には、中央社会保険医療協議会総会で保険適用（新機能医療機器）が了承されています。胃や大腸などの消化管粘膜にできた腫瘍を内視鏡を使用して切除する際に、「ムコアップ®」を腫瘍部位の粘膜下層に注入します。これにより、優れた粘弾性をもつヒアルロン酸が粘膜隆起を長時間にわたり形成・維持し、腫瘍部位の切除・剥離時の操作性を向上させ、施術の安全性を高めることができます。内視鏡を使用した粘膜切除術は、開腹手術と比較して患者の皆さまの身体的な負担が少ないことから、入院期間の短縮、早期社会復帰に繋がる治療方法と考えられています。

J&Jでは、内視鏡関連の滅菌器、消毒剤等の販売を手掛けてきましたが、「ムコアップ®」の発売により、消化器内視鏡用治療機器市場に新規事業参入します。J&Jの内視鏡関連領域における強固な営業体制と、生化学工業のヒアルロン酸に関する製品開発経験、深い知見が融合することにより、内視鏡を使用した粘膜切除術の標準的な補助材として「ムコアップ®」の早期普及を促進し、患者の皆さまのQOL（生活の質）の向上に貢献することが期待されます。

*次ページに<ご参考>がございます。

<ご参考>

①製品概要

製造承認取得日 : 2006年10月19日
販売名 : ムコアップ®
組 成 : 1バイアル 20mL 中にヒアルロン酸ナトリウム 80mg を含有
一般的名称 : 内視鏡用粘膜下注入材
効能・効果 : 内視鏡的粘膜切除術における胃及び大腸腫瘍部位の粘膜隆起形成・維持
承認取得者 : 生化学工業株式会社
保険適用区分 : C1 区分 (新機能)
保険適用価格 : 7,700 円

*保険適用については、中央社会保険医療協議会の了承段階であり、2007年7月に正式適用となる予定です。

②内視鏡を使用した粘膜切除術

スネアを用いた切除法とナイフを用いた粘膜下層切開剥離法があり、これらの処置具に高周波電流を流し病巣部を切除します。狭い消化管内で腫瘍を安全に全て切除することが求められるため、腫瘍部位の粘膜隆起を十分に長時間持続することが重要視されています。従来、生理食塩液などを粘膜下層に注入し、隆起させる方法が行われていますが、注入液の流出や再注入の必要性が高いことなどにより医療機関から改良が求められていました。

2005年に行われた内視鏡を使用した粘膜切除術のうち、粘膜下層への注入が必要と考えられる件数は、13万件と推計されます。2006年には、胃の早期腫瘍に対する粘膜下層切開剥離法の保険償還が認められたことにより、今後、更に普及することが予想されます。

以上

本件に関するお問い合わせは次にお願ひします。

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

メディカルカンパニー

広報部 伊東 直哉

TEL. 03-4411-7155

生化学工業株式会社

総務部 IR・広報担当 鳥居美香子 田中 優

TEL. 03-5220-8950